

長崎っ子の心を見つめる教育週間を実施しました！

本校では、7月10日から14日まで「長崎っ子の心を見つめる教育週間」として、保護者や地域、関係各所等へ授業を公開しました。期間中「SNS ノートながさき」等を活用した道徳の内容の学習や平和学習、小学部では「お話の会」、高等部では「薬物乱用防止教室」を実施しました。5日間で、のべ130名以上の方に、授業を参観していただき、たくさんの方からアンケートで授業参観の感想をいただきました。期間中、御参観くださった皆様、ありがとうございました。

道徳の内容の学習



小学部3年生は「なかよくなろう」で、友達と仲良くするために必要な約束を学習しました。

関係機関の方への学校公開



「デイサービスのときは、また違った児童生徒の様子を見ることができてよかった。」などの感想をいただきました。

小学部お話の会



野母崎図書ボランティアの4名の方に来校していただき、絵本の読み語りや歌、紙芝居などを小学部全員で楽しみました。

高等部薬物乱用教室



薬を乱用することの危険性や医師の処方に基づき、正しく服薬することの大切さを学びました。

中学部平和学習



戦争の悲惨さや長崎に残された被ばく遺構などについて、iPad を用いて調べたり、校外学習などを通して学んだりしたことを、分かりやすくまとめました。

参観者のアンケートより

- とても楽しく見させていただきました。子どもたちがのびのびと授業に参加していて、すごいなと思いました。
- 視覚支援が多く、スケジュールもわかりやすく、自分で見て行動できている子もあり、とても大切だと感じました。
- 廊下に展示物や作文が貼られてあり、生徒の活動の様子が伝わってきた。
- 中学部2，3年生はテストだったため、いつもと違う姿が見られ、良い経験になった。
- 木工実習の場を見せていただきました。頑張っている姿が見られました。
- 高等部の作業の様子を見て、思った以上にいろいろできていたのでデイでも取り入れたいと思いました。